

デマンド監視サービス 導入事例

幼保連携型
認定こども園
学校法人
晴雲幼稚園
(富山県富山市)

デマンド監視装置が、環境意識の高まりに貢献

学校法人 晴雲幼稚園は、『力強く、すべてに豊かな子どもを育てる』を教育理念とした幼保連携型認定こども園です。緑いっぱいの芝生運動場、屋根付きの全天候型プール、地域の方々の協力で野菜を育てる畑、自園調理された栄養バランスの取れた給食など、恵まれた環境が整っています。明るい自然環境の中、五感を使った体験を重ねることで、子どもたちの頑張る気持ちや思いやりの心が育まれています。環境意識の育成にも熱心な同園では、2020年にデマンド監視サービスを導入。導入前後の変化について、園長の神保覚央さんにお話を伺いました。



“見える化”の驚き

デマンド監視装置導入前は、使っていない場所の照明をこまめに消す程度の省エネしかしていませんでした。いつデマンドのピークが出ているかも分からず、電気料金を削減するための対策も立てられませんでした。2016年に建物を増築した際も、電気代が上がっても「こんなものかな?」とあまり関心を持たずに使用していました。しかし2020年の増築の際、空調等による電気使用量の増加が想定されるため、北陸電気保安協会さんに相談したところ、デマンド監視装置をすすめられ電気の使用量はモニターで「見えるんだ!」と驚きました。また電気料金は「基本料金」と「電力料金」で決まることを知りました。うちの場合、夏のピーク時の電力消費を抑えれば「基本料金」を抑えられ年間の電気料金を削減できることも初めて知りました。それまでは、朝職員が出勤するとすぐ一斉にエアコンをフル稼働していたのですが、例えば優先順位を決め使う部屋から、30分間隔でエアコンのスイッチを入れるようにしました。

デマンドの数値で意識が変わる

デマンド監視装置導入後、北陸電気保安協会さんにお願しい職員を対象とした講習会を開催しました。教室を離れる時は電灯を消し、エアコンの設定温度を上げるといった工夫を行うなど、職員全体の意識が変わりました。

この夏は暑かったこともあり、警報は毎日鳴りました。警報が発生した際には、まず警告音をそのまま園内放送で流しています。その後、マイクで「設定温度を上げましょう。節電にご協力ください」と放送し、まず職員室のエアコン停止や照明の消灯を行ないその後、使っていない教室の電気を消すなどの対応を取っています。

現在は順次照明のLED化を進めており、いずれは全室LEDにする予定です。デマンドの数値を毎日見ていることが、意識変革のきっかけになりました。

環境を考慮した適切な省エネ

園児がいる以上、過度な省エネによる室温の上昇は避けたいと思っています。そんな中、適正な環境かを確認しつつ、電気の使用状況が“見える化”できたことは、大きな収穫でした。建屋増設のため使用電力量は増加しているものの、今のところデマンド値は抑えることができています。

デマンド監視サービスのおかげで、環境を考慮した適切な省エネが実施できているのはもちろん、何より先生方の意識の変化を感じています。SDGsへの意識も高まっており、最近ではゴミのリサイクルや節水などの取り組みも進めています。園児たちにもこのような姿勢が伝わり、環境に対する意識が高まっているのを感じています。

デマンドの設定値は臨機応変に

導入後は、毎年デマンド監視装置の設定値が適正か、北陸電気保安協会さんから意見をもらっています。特にこの夏は気温が高く、警報がしょっちゅう鳴るので、設定値を変更するか迷うこともしばしばありました。

コロナ対策での換気が必要なこと、キュービクル増設をしたことなどもあり、設定値については、北陸電気保安協会さんに相談しながら考えたいと思っています。



デマンド監視装置の運用風景

電気設備

電灯用変圧器…50kVA
動力用変圧器…50kVA



※建屋増設のため使用電力量は増加しているものの、デマンド値は抑えることができています

幼保連携型認定こども園 学校法人 晴雲幼稚園 (富山県富山市)



屋根付の全天候型プール



野菜を育てる「せいいうんはたけ」



学校法人 晴雲幼稚園では、「徳育」「知育」「体育」を大切に、「丈夫な身体と豊かな心」づくりを目指して、幼児文化・情操教育の向上、そして追求心・探究心を持った自立性ある子どもの育成に努めています。

〒930-2201 富山県富山市草島331
【TEL】 076-435-2626
【URL】 <http://www.seiun-youchien.com/>

